

社会資本総合整備計画 事後評価シート

安全安心に暮らせる太田市中心市街地の再生

平成29年3月

群馬県太田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県	市町村名	太田市	地区名	安全安心に暮らせる太田市中心市街地の再生										
交付期間	平成23年度～平成27年度	事後評価実施時期	平成28年度	交付対象事業費	5,283百万円										
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	A基幹事業	都市再生整備計画	高質空間形成施設(緑化施設等:東本町飯田線歩道整備)、高次都市施設(地域交流センター:(仮称)新太田市民会館整備)、土地区画整理事業(太田駅周辺地区)、地域創造支援事業(区画整理事業(市単独事業部分:地区内エリア)、防犯カメラ設置事業(地区内エリア))											
		B関連社会資本整備事業	公園	(仮称)南矢島中央公園整備事業											
		C効果促進事業	活動支援	南矢島町公園建設委員会											
	当初計画から削除した事業	A基幹事業	都市再生整備計画	公園((仮称)街区1号公園整備)、地域生活基盤施設(地方都市リノベーション事業:太田駅南口駐車場整備)		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
		B関連社会資本整備事業	公園	なし		—		—							
		C効果促進事業	活動支援	なし		—		—							
	新たに追加した事業	A基幹事業	都市再生整備計画	道路(地方都市リノベーション事業:市道太田九合176号線道路整備、市道1級25号線道路整備)、高質空間形成施設(緑化施設等:地方都市リノベーション事業:浜町ポケットパーク整備、太田駅南口駅前広場整備、市道1級25号線バス乗降場整備)、地方都市リノベーション推進施設((仮称)太田駅北口駅前文化交流施設)、地域創造支援事業((仮称)新太田市保健センター整備)		道路(バスやタクシー乗降場及び一般駐車場を整備し、交通の利便性向上を図るため。/高質空間形成施設:まちなかの安全を確保し、潤いを提供するため。/地方都市リノベーション推進施設:既存施設との連携を図り、駅周辺の活性化を図るため。/地域創造支援事業:健康づくりの拠点とし、安全安心なまちづくりが望まれているため。		指標に「(仮称)太田駅北口駅前文化交流施設及び駅なか文化館での展示発表会回数」を加え、芸術・文化振興を通じ、中心市街地のにぎわいを創出することを目標とする。							
		B関連社会資本整備事業	公園	なし		—		—							
		C効果促進事業		区画整理事業(市単独事業部分)		太田市中心市街地(第二期)地区都市再生整備計画事業の提案事業より効果促進事業に変更したため。		目標等への影響はない。							
	交付期間の変更	当初変更	平成23年度～平成27年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—									
2)目標を定量化する指標の達成状況	社会資本整備総合計画に記載した指標 指標1、2 都市再生整備計画に記載した指標 指標1、3、4、5	指標1	文化施設の利用者数	人/年	72,415	H22	295,000	H27	H25 278,953	285,039	△	あり なし	●	新市民会館、太田駅北口駅前文化交流施設は見込値であるが、新田エアリスの利用者数は増加傾向にあるため、指標の達成が見込まれる。	H30/9
		指標2	市民満足度・重要度アンケートにおける「公園・緑地の整備」の満足度	点	3,771	H22	3,800	H27	H25 3,872	4,031	△	あり なし	●	数値は目標値を超えているものの、アンケート項目の一部変更により比する指標が完全には同じでないため参考値として捉え、現段階では改善傾向にあると判断した。	H30/9
		指標3	地区内居住者数	人	16,220	H22	16,220	H27	H25 16,004	15,905	×	あり なし	●	各事業による住環境の向上で、居住者数の維持を目標としたが、達成には至らなかった。しかし、H26以降は減少率が低下していることから、今後の再開発事業や居住誘導等によって目標値を達成する可能性も期待できる。	H30/9
		指標4	道路整備率	%	46.5	H22	76.0	H27	H25 64.7	76.0	○	あり なし	●	毎年順調に道路整備を進めることができたため、目標達成に繋がった。	—
		指標5	展示発表数	回	17	H24	33	H27	H26 37	40	○	あり なし	●	文化交流施設においては見込値であるが、駅なか文化館ギャラリーにおける展示発表数の増加が目標達成に繋がった。	H30/9
		その他の数値指標 (当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	太田駅南口線 路線価	千円/m ²	79	H22				92				
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・太田駅南口駅前広場整備等により良好な景観形成や活気が生まれた。今後、新市民会館及び太田駅北口駅前文化交流施設の開館に伴い、更なる交流・憩いの場が生まれ、元気で活気溢れるまちの形成が期待できる。 ・バスやタクシー及び一般車用乗降場の整備により、交通利便性が向上し、高齢者や身体の不自由なひとにとっても、安全・安心で快適に過ごせるようになり、都市の快適性や魅力が高まっている。 ・南矢島中央公園整備事業により完成した公園は、多くの市民が参加し盛大に開園式が開催された。その後も夏休み期間を中心に多くの利用者で賑わっている。 														
5)実施過程の評価	モニタリング	実施内容			実施状況				今後の対応方針等						
		担当課に実績値等を年一回確認し、経年的な事業効果を把握した。			計画に記載し、実施できた 計画に記載はなかったが、実施した 計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● 今後も引き続き実施し、行政サービス改善の基礎資料とする。						
	住民参加プロセス	太田駅北口駅前文化交流施設ワークショップにて設計及び運営に関する内容を検討した。太田駅南口駅前広場検討委員会にて設計に関する内容を検討した。			計画に記載し、実施できた 計画に記載はなかったが、実施した 計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● 多様な意見を取り入れることで、特色のある利便性の高い施設整備に繋がった。						
		南矢島町公園建設委員会が設立され、ワークショップを開催し、公園整備方針を検討した。			計画に記載し、実施できた 計画に記載はなかったが、実施した 計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● 検討結果に基づいた整備を行ったことにより、多くの市民に利用される公園の整備に繋がった。						
持続的なまちづくり体制の構築	南矢島中央公園整備の結果、建設委員会構成員を中心とした地元町内会による愛護会が発足し、市と連携し公園の維持管理に努めている。			計画に記載し、実施できた 計画に記載はなかったが、実施した 計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● 公園面積が広いことから、愛護会による維持管理の内容や範囲が適切になるようにサポートしていく。							

様式2-2 地区の概要

安全安心に暮らせる太田市中心市街地の再生(群馬県太田市) 社会資本整備総合交付金事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値		
	社会資本・都市再生	文化施設の利用者数	単位: 人/年	72,415	H22	295,000	H27	285,039	H27
太田駅周辺は、高齢化、商店街の衰退により賑わい・居住人口が減少している地区です。平成18年度から平成22年度に都市再生整備計画太田市中心市街地地区を実施し、太田駅の鉄道高架化に伴い、駅周辺施設は充実しました。一方、太田市施行の太田駅周辺土地区画整理事業による面的整備は未完了のため、早期完成により新しい街並みを整備することが期待されています。また、太田市では、既存の芸術文化発表できる施設の稼働率が高く、利用者に支障をきたしているため、新たに中心市街地に賑わいをもたらす文化施設や公園を整備することにより、多くの人々の交流が生じ、活気のあるまちづくりを目指します。	社会資本	市民満足度・重要度アンケートにおける「公園・緑地の整備」の満足度	単位: 点	3.771	H22	3.800	H27	4.031	H28
	都市再生	地区内居住者数	単位: 人	16,220	H22	16,220	H27	15,905	H28
	都市再生	道路整備率	単位: %	46.5	H22	76.0	H27	76.0	H28
	都市再生	展示発表数	単位: 回	17	H24	33	H27	40	H27
	その他	太田駅南口線 路線価	単位: 千円/㎡	79	H22			92	H28



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・人の交流がなく活気がない → 太田駅南口駅前広場整備や駅なか文化館でのイベントの実施等により、人が行き交う交流の場が生まれてきている。 ・芸術発表を行える多目的ホールや現代美術作品等を常設展示する場所がない。 → 新太田市民会館の整備により多目的ホールを確保、太田駅北口駅前文化交流施設の整備により、展示場所を確保することができた。 ・人の回遊性をもたらす施設が必要 → 太田駅北口駅前文化交流施設の整備により、太田駅北口に核となる施設が完成した。 ・疲弊した太田駅北口及び南口周辺を再構築する必要性がある → 太田駅周辺土地区画整理事業の進捗及び太田駅南口駅前広場整備事業、市道1級25号線道路整備事業により、良好な景観が形成され、活気が生まれた。 ・太田駅南口周辺は老朽化が目立ち、治安や景観が悪い → 太田駅南口駅前広場整備事業及び新太田市民会館整備事業により、良好な生活環境が形成され、また防犯カメラ設置事業により防犯性が向上した。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・太田市の核となる太田駅周辺において、立地にふさわしい都市機能施設等の誘導を図ることで居住環境を整え、活気のあるまちづくりを目指すことで居住の誘導を図る。 ・新市民会館及び太田駅北口駅前文化交流施設において、より多くの人々が行き交い活力が向上するよう、企画展や自主事業の実施並びにPRを行い、適切な管理運営を実施していく。 ・太田駅南口駅前広場における一般車乗降スペース不足については、既存駐車場の代用を誘導するなど、利用手法による解決を目指す。